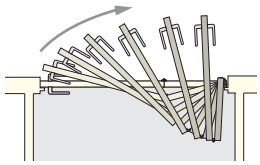
使用条件

◇折戸1組の総質量：30kg以下　◇戸の厚さ：30mm以上
◇折戸1組の戸幅：900～1,200mm、吊元側折戸の戸幅：300～400mm
※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。
折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

ご注意　下記をお読みのうえ、正しくお使いください。
●戸は、レバーハンドルを持って静かに開閉してください。勢いよく開閉すると、部品が破損する原因となります。

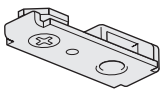
●戸を開いた時の通路側のデッドスペースを開き戸に比べ1/3にできる、省スペース設計の引込み折戸金具です。
狭い廊下や戸が対向し合うスペース・トイレ・納戸などの戸に適したシステム金具です。
●戸の開閉操作もスムーズです。



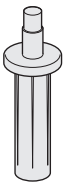
■金具の使用場所

HR-150　または　**HR-130**
●上部レール　●掘込用上部レール

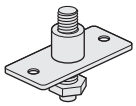
HR-11
●上部ピボット受け金具
レールに差込み、ドライバーで締め付けて取付けます。
レール取付け後に挿入、固定できます。
戸の左右調整ができます。



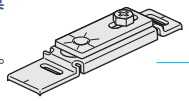
HD-14
●上部ピボット
HR-11の受坪に軸先を挿入します。戸に掘込んで取付けます。
軸は内蔵のスプリングにより上下し、戸と枠とのすきまのバラつきに対応します。

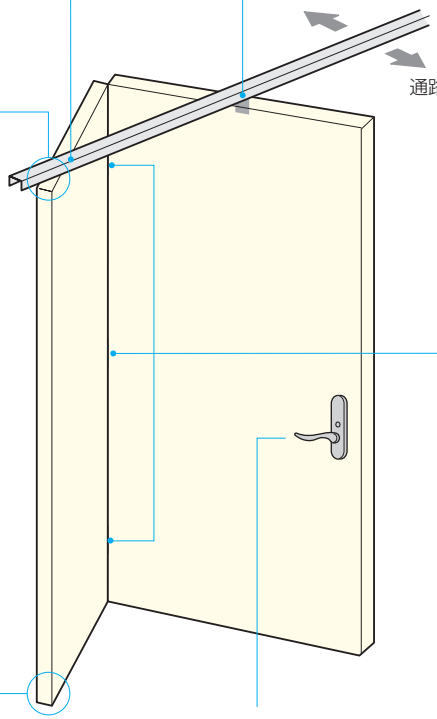


HD-16
●下部ピボット
HD-15NLの受坪に軸先を挿入します。
戸に掘込んで取付けます。
六角部分を回して戸の上下調整ができます。



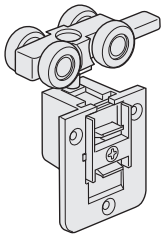
HD-15NL
●下部ピボット受け金具
床に取付けます。
戸の左右調整ができます。



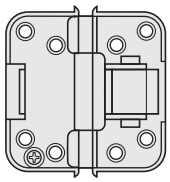


取手は開き戸と同様、
レバー錠をご使用ください。

HR-200
●上部吊り車
HR-200は個室側より取付けます。

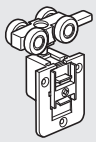
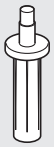
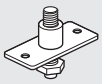
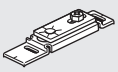
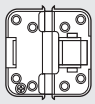
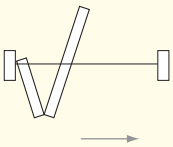


HD-37
●間仕切折戸用丁番
木口面掘込み。
折戸の開き角度165°～180°の範囲でキャッチが効いて自動的に閉じます。キャッチが効いているため閉時に戸がふらつきません。
さらに表からでもドライバーで、閉時の戸の蛇行修正が可能な丁番です。



※丁番はHD-37以外にも多種揃えてあります。
432～433ページをご覧ください。

■使用金具例

使用金具の種類	上部レール	上部吊り車	上部ピボット	下部ピボット	下部ピボット受け	上部ピボット受け	丁番	価格（税抜）
折戸の形式	HR-150	HR-200 	HD-14 	HD-16 	HD-15NL 	HR-11	HD-37 	レールはアンバーを丁番はGB色を使用の場合
	900mm※	1ヶ	1ヶ	1ヶ	1ヶ	1ヶ	3ヶ	¥11,930
	1,800mm	1ヶ	1ヶ	1ヶ	1ヶ	1ヶ	3ヶ	¥11,930

※レール1,800mm（定尺品）をカットしてご使用いただきます。

このページの設計・施工ガイドは 823～824 ページ